

項目 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : マイクワット
 MIKRO QUAT-81
 他の特定手段 : 該当せず
 推奨用途 : 除菌剤
 使用上の制限 : 業務用
 希釈製品情報 : 希釈情報なし。
 会社情報 : エコラボ合同会社
 東京都新宿区高田馬場1-31-18
 0120-103-144 (インスティテューショナル事業部)
 0120-103-145 (フード アンド ビバレッジ事業部)
 緊急電話番号 : 0120-756-005 (フリーダイヤル)
 作成日 : 2017.03.16

項目 2. 危険有害性の要約

GHS分類

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 区分1
 眼に対する重篤な損傷性又は
 眼刺激性 : 区分1
 水生環境有害性 (急性) : 区分1
 水生毒性 (慢性) : 区分2

GHSラベル要素

絵表示 :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。
 水生生物に強い毒性。
 長期的影響により水生生物に毒性。

注意書き :

予防:

粉じん/ 煙/ ガス/ ミスト/ 蒸気/ スプレーを吸入しないこと。取扱
 い後は皮膚をよく洗うこと。屋外または換気の良い場所でのみ使用
 すること。環境への放出を避けること。保護手袋/ 保護衣/ 保護眼
 鏡/ 保護面を着用すること。

処置:

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。皮膚
 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。吸入した場合: 空気の新鮮な場所
 に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡す
 ること。眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコン
 タクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も
 洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。汚染された衣類を
 再使用する場合には洗濯をすること。漏出物を回収すること。

保管:

施設して保管すること。

廃棄:

残余内容物・容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。

他の危険有害性 :

知見なし。

項目 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名	CAS番号	含有量 (%)
非イオン界面活性剤	非公開	5 - 10
陽イオン界面活性剤	非公開	5 - 10
2-アミノエタノール	141-43-5	4.6
エタノール	64-17-5	1 - 5

項目 4. 応急措置

安全データシート

マイカ カット

- 眼に入った場合 : 直ちにまぶたの下も含め十分な水で、少なくとも15分間洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに最低15分間は多量の水で洗い流す。できれば、マイルドな石鹸を使う。再使用前に衣服を洗う。靴を再使用する前に完全に洗う。直ちに医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合 : 口を水ですすぐ。無理に吐かせないこと。意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。直ちに医師に連絡すること。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある所へ移動する。症状に応じた治療を行う。症状が見られる場合には医療機関で診察を受ける。
- 応急措置をする者の保護 : 曝露の危険がある時は、個人用防護具に関する第8章を参照すること。
- 医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じた治療を行う。
- 最も重要な症状および作用、急性および後発性 : 健康への影響と症状の詳細については、項目11を参照。

項目 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 使ってはならない消火剤 : 知見なし。
- 特有の危険有害性 : 製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
- 有害燃焼副産物 : 予想される分解生成物 :
炭素酸化物
窒素酸化物(NOx)
- 消火を行う者の保護 : 保護具を使用する。
- 特有の消火方法 : 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。

安全データシート

マイカ カット

項目 6. 漏出時の措置

- 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置 : 十分な換気を確保する。こぼれやもれが起きている場所から風上に避難させる。吸入、摂取および皮膚と目への接触を避ける。作業者が暴露限界値を上回る濃度にさらされる場合には、適切な認定を受けたマスクを着用する必要がある。確実に訓練を受けた従業員のみにより清掃が行われるようにする。項目 7 および 8 に記載した保護措置を参照する。
- 環境に対する予防措置 : 土壌、地表水または地下水との接触を避ける。
- 封じ込めおよび浄化方法と機材 : 安全に対処できるならば漏洩を止めること。漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤 (砂、土、珪藻土、パーミキュライト等) を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる (項目 13 を参照)。微量残存物は水で流し去る。大量の漏洩の場合、堤を築いて漏洩物の流出を防ぐか、あるいは流出した漏洩液が水路に到達しないようにする。

項目 7. 取扱い及び保管上の注意

- 安全取扱注意事項 : 摂取しない。粉じん/ 煙/ ガス/ ミスト/ 蒸気/ スプレーを吸入しないこと。適切な換気装置の下でのみ使用する。取り扱い後は手をよく洗うこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。
- 安全な保管条件 : 子供の手の届かないところに置くこと。容器を密閉しておくこと。適切にラベルを貼った容器に保存する。
- 保管温度 : 0 °C ~ 40 °C

項目 8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分及び含有量	CAS番号	暴露形態	許容濃度	基準
2-アミノエタノール	141-43-5	OEL-M	3 ppm 7.5 mg/m3	日本産業衛生学会 (許容濃度)
2-アミノエタノール	141-43-5	TWA	3 ppm	ACGIH

安全データシート

マイカ 粉

		STEL	6 ppm	ACGIH
		TWA	3 ppm	NIOSH REL
			8 mg/m ³	
		STEL	6 ppm	NIOSH REL
			15 mg/m ³	
		TWA	3 ppm	OSHA P1
			6 mg/m ³	

設備対策 : 効率のよい排気ガス換気システム。空気濃度を職業暴露基準以下に保つ。

保護具

眼の保護具 : 安全ゴーグル
フェイスシールド

手の保護具 : 次の個人保護具を着用する：
標準手袋タイプ。
不浸透性手袋
手袋に劣化または薬品の浸透を示す兆候がわずかにある場合は、手袋を破棄し取り替えなければならない。

皮膚及び身体の保護具 : 次の品目を含む個人保護具：適切な保護手袋、安全ゴーグル、および保護衣

呼吸用保護具 : 作業者が暴露限界値を上回る濃度にさらされる場合には、適切な認定を受けたマスクを着用する必要がある。

衛生対策 : 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。汚染された衣服は洗淨してから再使用すること。取り扱い後は、顔、手、および露出した皮膚をすべてよく洗うこと。薬剤が接触した場合に備え、眼や身体にすばやく水をかける適当な施設を準備する。

項目 9. 物理的及び化学的性質

外観 : 液体

色 : 透明, 暗赤色

安全データシート

マイカ 粉

臭い : 消毒剤

pH : 9.8 - 10.1, 100 %

引火点 : 該当せず, 燃焼を持続しない。

臭いの閾値 : データなし

融点・凝固点 : データなし

沸点, 初留点及び沸騰範囲 : > 100 °C

蒸発速度 : データなし

燃焼性 (固体、気体) : データなし

爆発範囲 上限 : データなし

爆発範囲 下限 : データなし

蒸気圧 : データなし

蒸気密度 : データなし

比重 : 1.02 - 1.03

水溶性 : 可溶性

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール/水分配係数 : データなし

自然発火温度 : データなし

熱分解生成物 : データなし

動粘度 : データなし

爆発特性 : データなし

酸化特性 : データなし

分子量 : データなし

VOC 揮発性有機化合物 : データなし

項目 10. 安定性及び反応性

化学的安定性 : 通常の状態では安定。

安全データシート

マイカ カット

- 危険有害反応性の可能性 : 通常の使用条件において既知の危険な反応はない。
- 避けるべき条件 : 知見なし。
- 不適合物質 : 酸類
金属
有機物
- 危険有害性のある分解生成物 : 予想される分解生成物 :
炭素酸化物
窒素酸化物(NOx)

項目 11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報 : 吸入した場合, 眼に入った場合, 皮膚接触

健康に及ぼす潜在的影響

- 眼 : 重篤な眼の損傷。
- 皮膚 : 皮膚に重篤なやけどを引き起こす。
- 摂取 : 消化器官にやけどを引き起こす。
- 吸入した場合 : 鼻、のど、および肺に刺激を引き起こすことがある。
- 長期的曝露 : 通常の使用条件下での健康障害は知られていない。

人体に対する曝露体験

- 眼に入った場合 : 発赤, 痛み, びらん
- 皮膚接触 : 発赤, 痛み, びらん
- 飲み込んだ場合 : びらん, 腹痛
- 吸入した場合 : 呼吸器の刺激, 咳

毒性

製品

970285

7 / 13

安全データシート

マイカ カット

- 急性毒性 (経口) : 急性毒性推定値: : > 2,000 mg/kg
- 急性毒性 (吸入) : 4 h 急性毒性推定値: : 0.35 mg/l
- 急性毒性 (経皮) : 急性毒性推定値: : > 2,000 mg/kg
- 皮膚腐食性 / 刺激性 : データなし
- 眼に対する重篤な損傷性又は
眼刺激性 : データなし
- 呼吸器または皮膚感受性 : データなし
- 発がん性 : データなし
- 生殖への影響 : データなし
- 生殖細胞変異性 : データなし
- 催奇形性 : データなし
- STOT - 1 回暴露 : データなし
- STOT - 反復暴露 : データなし
- 吸引性呼吸器有害性 : データなし

項目 12. 環境影響情報

生態毒性

- 環境に与える影響 : 水生生物に強い毒性。
長期的影響により水生生物に毒性。

製品

- 魚毒性 : データなし
- ミジンコ他の水生無脊椎動物
に対する毒性 : データなし
- 藻類に対する毒性 : データなし

成分及び含有量

- 魚毒性 : 非イオン界面活性剤
96 h LC50: > 100 mg/l

970285

8 / 13

安全データシート

マイカ ｶｯﾄ

エタノール
96 h LC50 Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ): > 100 mg/l

成分及び含有量

ミジンコ他の水生無脊椎動物 に対する毒性 : 陽イオン界面活性剤
48 h EC50 Daphnia magna (オオミジンコ): 0.016 mg/l
2-アミノエタノール
48 h EC50 Daphnia (ミジンコ属): 65 mg/l

残留性と分解性

データなし

生物蓄積性

データなし

土壌中の移動度

データなし

他の有害影響

データなし

項目 13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 可能ならば、廃棄や焼却処理よりリサイクルの方が好ましい。再利用が困難な場合、地域の条例に遵守して処分する。認可された廃棄物処理施設で廃棄物を処理する。

本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。

廃棄上の注意 : 製品入り容器と同様に処分する。空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。空の容器を再使用しない。地方自治体の規則に準拠した廃棄処分をする。

項目 14. 輸送上の注意

安全データシート

マイカ ｶｯﾄ

運送業者/委託者/送り主は、包装、ラベル、標識及び標札が選択された交通手段の法規に従っていることを確認する責任がある。

陸上輸送

国連番号 : 3082
商品の記述 : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.
(第4級アセチル塩)
国連分類 : 9
包装等級 (PG) : III
環境危険有害性 : なし

海上輸送 (IMDG/IMO)

国連番号 : 3082
商品の記述 : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.
(第4級アセチル塩)
国連分類 : 9
包装等級 (PG) : III
海洋汚染物質 : なし

項目 15. 適用法令

国内適用法令

消防法

消防法の危険物に該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物等

該当せず

製造の許可を受けるべき有害物

該当せず

指針等公表化学物質 法第28条第3項

該当せず

変異原性が認められた既存化学物質

該当せず

安全データシート

マイカ カット

変異原性が認められた新規化学物質

該当せず

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第57条の2 (施行令別表第9)

化学名	含有量 (%)
2-アミノエタノール	1 - 5
エタノール	1 - 5

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第57条 (施行令第18条)

化学名
2-アミノエタノール
エタノール

特定化学物質障害予防規則

該当せず

鉛中毒予防規則

該当せず

四アルキル鉛中毒予防規則

該当せず

有機溶剤中毒予防規則

該当せず

労働安全衛生法施行令 危険物

該当せず

毒物及び劇物取締法

該当せず

化学物質排出把握管理法 (PRTR法)

安全データシート

マイカ カット

第1種指定化学物質

化学名	含有量 (%)
2-アミノエタノール	4.6

水質汚濁防止法

該当せず

この製品の成分についての登録情報 :

USA TSCA Inventory :

TSCAに記載されている。

カナダ Domestic Substances List (DSL) :

この製品の全成分はカナダDSLに記載されている。

オーストラリア Industrial Chemical (Notification and Assessment) Act :

未決定

ニュージーランド Inventory of Chemicals (NZIoC), as published by ERMA New Zealand :

記載されているか準拠している。

日本 既存化学物質リスト :

記載されているか準拠している。

韓国 Korean Existing Chemicals Inventory (KECI) :

記載されているか準拠している。

フィリピン Philippines Inventory of Chemicals and Chemical Substances (PICCS) :

未決定

中国 Inventory of Existing Chemical Substances :

記載されているか準拠している。

台湾既存化学物質名簿 :

未決定

項目 16. その他の情報

安全データシート

マイカ 粉

引用文献

Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals (化学品の分類および表示に関する世界調和システム) (GHS)

IARC: (国際がん研究機関)

米国国家毒性試験プロジェクト (NTP) の発ガン性物質報告書

登録物質が収載された欧州化学機関 (ECHA) リスト

EUのHPVC (高生産量化学物質)

作成日 : 2017.03.16

初回作成日 : 2017.03.15

版番号 : 1.1

担当部署 : 製品法規管理室

改訂情報: 本改訂に際しての法令または健康情報への多大な変更は、SDSの左側余白にあるバーによって示されている。

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。